

農山漁村地域整備計画

平成25年3月26日

計画の名称 森林の利用・保全を核とした南丹地域整備計画					
計画策定主体 京都府（南丹広域振興局）					
対象市町村 亀岡市、南丹市、京丹波町（3市町）					
計画の期間 平成22年度～平成24年度（3年間）					
計画の目標 南丹地域は、由良川・淀川両水系の分水嶺に当たる丹波高原を始め、森林率は府内で最も高い83%であり、緑豊かな自然環境と歴史・文化資源に恵まれた地域で、大都市圏からの交通網も整備される中で、農産物の供給基地や都市近郊定住圏としての発展が期待されています。 森林の利用・保全の課題としては、戦後の植林を中心とした森林資源が充実してきている一方で、木材価格の低迷や森林所有者の高齢化等により手入れが遅れた森林（間伐対象林は約17千ヘクタールと府内で最多）が増えていることや、林道・作業道等の整備が遅れていることから、良質な木材生産のみならず水源の保全や土砂の崩壊の防止など、森林の持つ公益的機能の発揮に向けた継続的な保全が必要となっています。 そこで、本計画では、間伐等の森林整備及び林道、治山施設等の基盤整備を一体的に実施し、水源かん養など森林の持つ公益的機能が高度に発揮され、淡水漁場、農地及び集落等の保全対象を守る森づくりを目指すとともに、他事業と連携して間伐材の利用を推進し、豊かな自然と豊富な地域資源を活かした地域振興を図ります。					
定量的指標 ① 森林基盤整備を推進することにより、間伐材の利用を 6,000m ³ （H19～20 平均）から 6,800m ³ （H22～24 平均）に向上させます。 ② 森林の持つ水土保全機能が高まった集落数を 93 集落（H21 時点）から 96 集落（H24 時点）とします。					
① 対象事業 （単位：千円）					
事業名	地区名	事業実施主体	工期	総事業費	主な事業内容等
森林整備事業	南丹	亀岡市、南丹市、京丹波町、京都府、京都府森と緑の公社	H22～H24	141,806	公的森林整備推進、絆の森整備
	南丹（峰線）	京丹波町	H22	28,000	流域育成林整備（林道開設）
	南丹（塩谷長谷線）	京丹波町	H23～H24	89,100	育成林整備（林道開設）
	南丹（丹波美山1号線）	京都府	H24	15,000	林道改良
	南丹（原深見線）	京都府	H24	35,000	林道改良
治山事業	南丹	京都府	H22～H24	257,856	予防治山、地域防災対策総合治山
効果促進事業	南丹	京都府	H22～H24	3,340	修景植栽（獣害防止柵含む）、防災啓発看板、作業道の整備
漁場保全の森づくり事業（森林整備事業）	南丹	京丹波森林組合	H22	51,650	流域育成林整備
合計（全体事業費）				621,752	

②関連事業

(単位：千円)

事業名	地区名	事業実施主体	工期	総事業費	主な事業内容等
森林整備事業	南丹 (肱谷四ッ谷線)	京都府	H22～H24	255,890	育成林整備 (林道開設)
	南丹 (大谷線)	京丹波町	H23	16,000	林道改良
森林環境保全直接支援事業 環境林整備事業	南丹	亀岡市、南丹市、京丹波町、京都府、京都府森と緑の公社外	H23～H24	241,893	森林環境保全直接支援、 環境林整備
漁場保全の森づくり 事業(保安施設事業)	南丹	京都府	H22～H24	180,897	奥地保安林保全緊急対策、 保安林改良
効果促進事業	南丹	京都府	H22～H24	1,447	修景植栽(獣害防止柵含む)、 防災啓発看板、作業道の整備
合計 (全体事業費)				696,127	

※対象事業を示した図面を添付